

～1日で仕事と就職がまるわかり～ 未来の自分発見プロジェクト

理系(技術職) 公務員という世界

技術職公務員の仕事内容

■ 公務員と民間の比較

日本にはたくさんの公共機関があり、公務員の方々が仕事をしています。同様に、日本にはたくさんの会社があり、会社員の方々が仕事をしています。公務員も会社員も、「働く場所があり、仕事をする目的がある」という点では同じと言えます。では、会社員と公務員は、どのような点が共通して、また、どのような点が異なっているかを具体的に考えてみましょう。



公務員と民間で共通

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| ・試験や面接を伴う入社試験が多い。 | ・支社や支店(またはこれらに相当するもの)がある場合が多い。 |
| ・さまざまな職種がある。 | ・社員が転勤をする場合がある。 |
| ・職場内にさまざまな部署がある。
また、部署間の異動がある。 | ・昇進や昇給制度がある。 |
| ・日常業務の種類が多い。 | ・賞与(ボーナス)や退職金制度がある場合が多い。 |



公務員と民間で異なる

公務員		民間
多くの公務員試験に対し、共通対策ができる。	就職試験	企業により方法や内容、採用基準が異なる。
性別・年齢による有利不利を一切しない	性別・年齢差	企業により年齢性別を重視する場合がある。
およそ半年～1年、手厚い研修。	研修制度	一般に数週間～3ヶ月、短い研修。
はっきりとしたルールがある。	昇進・昇給方法	査定の判断材料や方法が異なる。
一定額が必ず支給される。	各種賞与	減額および無給の場合がある。
国や自治体はとても安定、倒産もない。	倒産など	倒産の危機、吸収合併、会社売却もある。
リストラの危機がない。	リストラ	1人から大量まで、リストラの機会はある。
必ず支給される。(退職)共済年金も支給。	退職金	支給されない場合もある。
極めて低い。産休・育休、復職も充実。	リスク・生活設計	企業により差、リストラ・倒産の危険性。

■民間企業等と比較した公務員の特徴(具体例)

安定感

- 公務員はリストラがない／「職員は、法律又は人事院規則に定める事由による場合でなければ、その意に反して、降任され、休職され、または免職されることはない。」(「国家公務員法」第75条第1項)とあるように、公務員は法律により、強力に身分を保障されています。
- 退職後の生活設計も安心／職員が退職または死亡したときには「退職手当」が支給されます。金額は、給料や勤続年数等にもよりますが、国家公務員25年以上勤務で給料が毎月43万円の職員の場合は約2600万円と、民間に比べかなり優遇されているものと思われます。また公務員は、国民年金や厚生年金とは別の「(退職)共済年金」という年金がもらえます。
- 仕事とプライベートの両立／週休二日制などのワークライフバランス、育児休業を終えた女性職員の職務復帰などの取り組みが積極的になされており、民間企業と比較して各段に充実しています。また、地方公務員に関しては、転勤が非常に少ないことも安定性の1つです。

平等感

- 男女平等／給料も昇進も待遇も仕事内容もすべて男女平等。そういう意味では、女性が働きやすい職業であると言えます。
- 採用も平等／採用も試験によって平等に行われています。学歴や学部で選考するようなことはありません。新卒・既卒の差もないと考えて下さい。新卒者には長く働いてもらえるメリットが、既卒者には民間での社会人経験のメリットなどが期待されています。

充実感

- やりがいのある仕事／民間企業の「利益追求」と異なり、公務員は、「市民の利益」が大前提。そのためダイレクトに「人のためになる社会的貢献度の高い仕事」をすることができます。
- クリエイティブ／重責を担う公務員は、法律でその身分を強力に保障されるため、安定した環境で、比較的長期視点に立ってじっくりと職務に当たることができます。さらに、近年、エネルギーコストの削減や環境保全の観点が仕事に強く要求されており、公務員でありながら新しい技術開発に携わることもあります。また、官・学・民が連携して仕事をすることもあり、技術者としての高い能力が必要とされる場面もあります。

(1)「公務員」と「会社員」～行政・事務職の場合～

■公務員(行政・事務)

- ・総務／庶務／人事
- ・福利厚生
- ・行政
- ・広報
- ・デスクワーク／外仕事
- ・残業
- ・夜勤

行政・事務職の業務は、会社員(サービス業)とほぼ同じです。また、公共の機関では、常勤だけでなく、派遣や臨時職員も仕事をしている場合があります。

■会社員

- ・総務／庶務／人事
- ・福利厚生
- ・法務
- ・広報
- ・デスクワーク／外仕事
- ・残業
- ・夜勤

(2)「公務員」と「会社員」～技術職の場合～

■公務員(技術職)※

- ・土木
- ・環境
- ・建築
- ・衛生
- ・機械
- ・薬学
- ・電気
- ・農業
- ・情報
- ・水産
- ・化学
- ・林業
- ・造園
- ・物理
- ・その他

技術職は、公務員と会社員で仕事の内容が大きく異なります。

主なポイントは、

- ①分野で考えた場合、公務員は、総合メーカーよりも「総合的」。
- ②公務員は工場も大きな研究室もない＝「製品を作る側」ではない。
- ③公務員は、自治体や国全体の未来を考えてプランニングを行う「マクロ視点」を持つ。

■会社員

- ・各分野の専門会社
- ・開発(メーカー)
- ・各種コンサルタント
- その他いろいろ

※ 説明上、このレジュメの「技術職」には、資格職も含まれます。

技術職公務員は、民間各種会社(メーカー)などと協力し、国や自治体の将来を考えたプランに沿って仕事をを行います。

■公務員と会社員の「仕事」に対する考え方

	公務員	会社員
	住民・国民全体へサービスを提供	個々人にあったサービスを提供
技術職 資格職	■マクロ視点・面のサービス (各種インフラ・環境整備・安全確保) ・企業等の製品を有効活用する。 ・直近の問題解決に加え、数年～数十年後を考えた長期計画を考える。 ・工場や研究設備を持たない。 ・土木/建築/電気/情報/機械/化学/農学/林学/水産/環境/衛生/薬学/物理など、様々な視点から計画を考える。 ・安全管理, 問題発見, 輸出入規制(漁業/畜産/農業/林業/薬学など)	■ミクロ視点・点のサービス (製品開発・購買層・自主制作) ・個人/他企業/公共向け製品を作る。 ・新製品や新サービス, 価格を研究。 ・同業他社や経営の状況を見て臨機応変に対応 ・総合メーカー, 専門メーカーの他, コンサルなど様々な会社がある。 ・商品の獲得・開発と拡大(漁業/畜産/農業/林業/薬学など)

》》技術職の仕事に関する大まかな流れ

新たな政策に対して計画を立てます。また、人口増加や新技術導入と耐用年数, 予算を考え、置き換え・修繕を判断します。

●設計

- ・国または自治体の政策に合わせた工事等のプランニング
- ・法令との照らし合わせ
- ・設計と積算・メーカー等へ見積依頼
- ・入札→落札メーカー等との打合わせ

設計と工事をつなぐのは「入札」です。工期と費用を考えた上で住民に最上のサービスを提供します。

●今後の計画立案■

- ・リプレース(置換え)とメンテナンス(修繕)の判断。
- ・政策と比較した現状の改善点
- ・時期予算とその使い方の計画



●工事開始

- ・工程と納期確認
- ・工事・業務等の立会い
- ・工事監督(施工管理技士)との打合わせ
- ・その他書類確認・メーカー等との打合わせ

竣工時は設計図やマニュアル等を落札業者より受け取ります。それを元に業務上の問題を解決すると共に、課題を考えます。

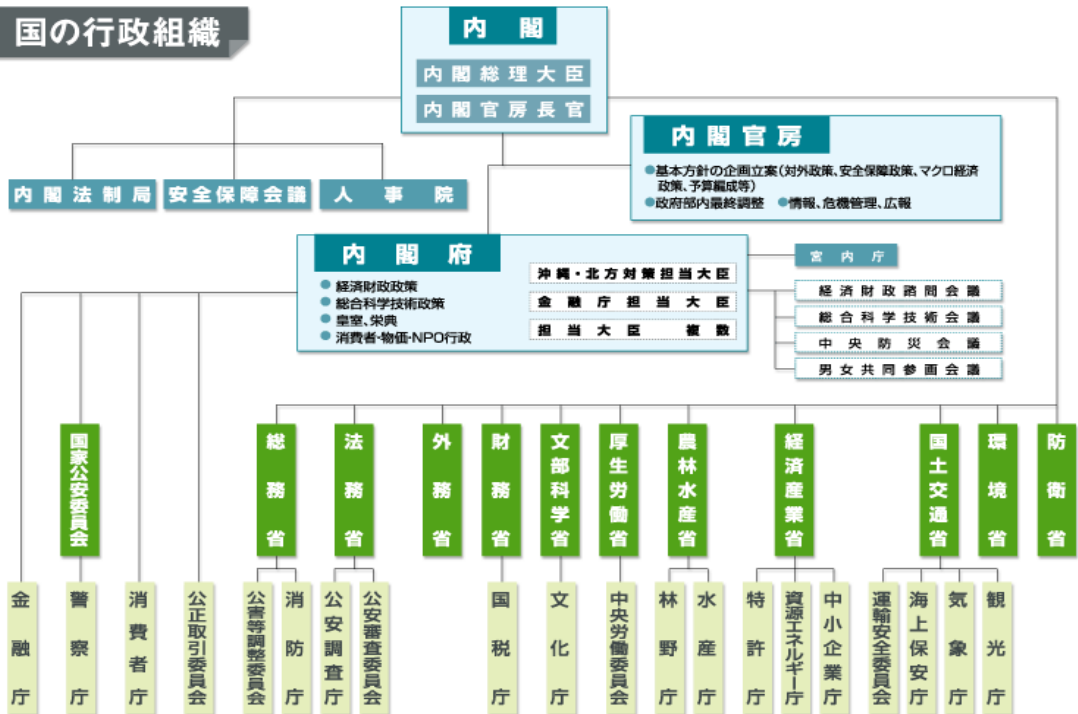
●竣工から日常業務へ

- ・業務報告
- ・異常および事故対応
- ・定期検査の立会い
- ・追加工事または業務の発注

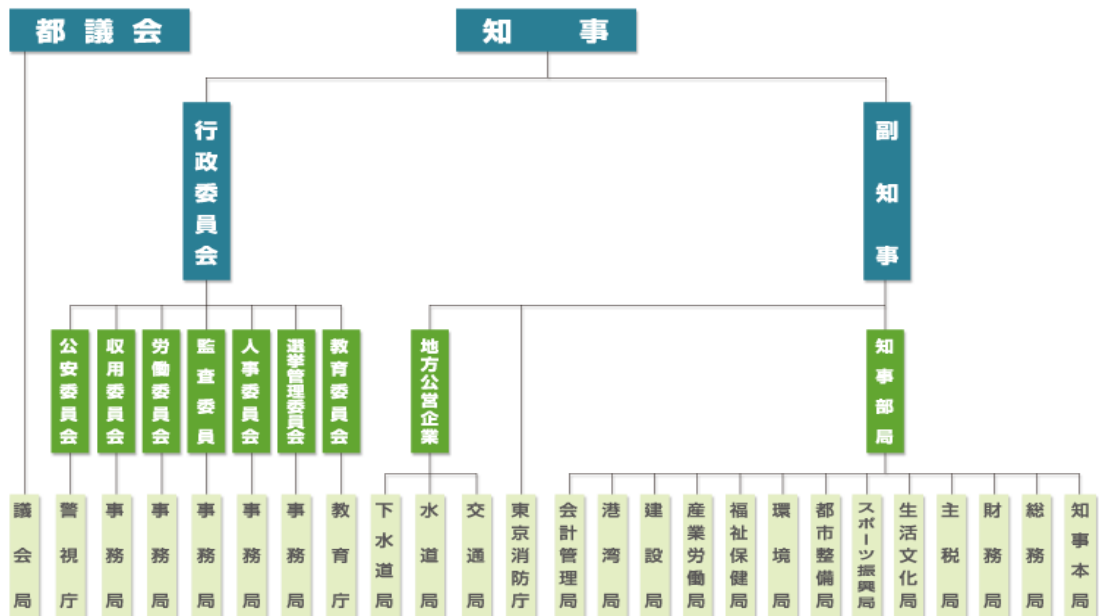
工程表に従い、書類の確認および現場の立会を行います。また、不測の事態に対する工程の調整や、事故対応も大切な仕事です。

>>国および地方自治体(例:東京都)の行政組織

国の行政組織



地方自治体の組織(例:東京都)



■技術系・資格系公務員の仕事例

(例)国家一般職／会計検査院			* 積算書・設計図面・構造計算の内容を確認 * 構造物が完成した状況を確認するための現場検査
(例)国家一般職／外務省			* 豊富なネットワークを活用した情報の収集 * 海外の日本国在外公館(新築・増改築)設計・工事管理
(例)国家一般職／環境省			* 安全・安心な環境のため、廃棄物・リサイクル対策、水・大気・化学物質に対する措置と改善策を構築 * 自然保護官(レンジャー)として国立公園・世界遺産・絶滅危惧種の保護に従事
(例)国家一般職／警察庁情報通信局			* 警察独自の情報通信ネットワークを支える * サイバー犯罪捜査への技術的な対応
食品衛生監視員			* 輸入食品の届出に対するチェックと審査と指導 * 輸入食品監視指導計画に基づくモニタリング検査 * 感染症・病原体における検疫衛生業務
労働基準監督官 B(理工系)			* 労働基準関係法令に基づく行政事務(労災など) * 労働基準関係法令違反事件に対する捜査 * 事業場への立入検査、帳簿その他物件の検査 * 工場等の安全基準に対する監査・指導
地方自治体	工学系	土木 建築 機械 電気・情報	* 防災(耐震、水害、火災等)の対策 * 特色を活かしたまちづくりと再開発 * 道路・橋梁・河川・湾岸・上下水道その他インフラの計画・設計・施工と維持管理
		造園	* 公園・児童遊園(新設・改修)・街路樹や道路・橋梁などの計画・設計・施工と維持管理 * まちづくりにおける緑化推進計画の策定
	保全系	化学 環境 衛生(衛生監視) ※各種資格が必要な場合有	* 大気・水質・騒音・廃棄物等のサンプリングと検査・指導 * 公衆衛生に関する施設の査察 * 上下水道や最終処分場における化学・環境設備の検査・指導 * 食品の衛生における監視と指導 * 薬局・診療所における監視と指導
		薬学・薬剤 ※薬剤師資格が必要な場合あり	* 毒物劇物についての情報発信 * 不正薬物の乱用に対する啓発 * 病院・医院で使用する薬物に対する監査と指導
		水産	* 内湾、内水、島しょ※における水産業振興計画の策定 * 養殖・養殖礁・栽培漁業に関する調査研究、試験研究 * 水産資源の調査と研究報告、
	資源系	農業	* 農産物の育成・品種改良などの研究 * 農業従事者に対する機械等の導入支援 * 農産物の価格動向調査
		林業	* 保安林制度に基づく整備と管理 * 保安林の指定解除等の許認可業務 * 森林生態系の保全と調査研究

※島しょ(島嶼)・・・「大小さまざまな島」の意。

区分別：仕事の例

■土木職

自治体

地域の道路、河川、港湾、都市計画、公園、上下水道等幅広い分野に関する企画、設計、工事監督、その他維持管理等の業務に従事します。

■主な配属先…土木課、道路課、環境課、公園課、都市計画課、建設課、水道局、ダム管理事務所、下水道事務所等

省庁

地方自治を超える広域的な事業として、河川、道路、港湾・空港、大規模公園等の社会資本の整備と管理、公共事業の技術の高度化に伴い、専門知識を駆使し会計検査を行う仕事もあります。

>>具体的な仕事例

●道路整備事業に基づく幹線道路の新規の築造や現況道路の拡幅などの設計・現場監督●各路線計画のための用地買収状況や予算確認●道路の線形や構造の決定●地元住民に向けた事業説明会の実施●道路に埋設されている占用企業者(水道・下水等)に対する計画の実施●交通管理者(県警など)との交通規制協議●豪雨・豪雪・台風・大雪などの対応●防災(震災・水害・火災など)の対応や計画

■建築職

自治体

建築基準法や都市計画法等の法令に基づいて、建築物や土地利用に関する許認可、指導等を行います。また、都市計画や住宅政策等都市整備に関する企画、自治体を持つ施設の新築、増改築または修繕に関する設計、工事監督等の業務にも従事します。

■主な配属先…建築課、営繕課、都市整備局等

省庁

官庁施設が備えるべき性能には、国の機関が行う事務に応じて必要となる性能のほか、耐震、環境、バリアフリー等社会的ニーズを背景とする性能の実現も重要な職務です。

>>具体的な仕事例

●自治体が所有・管理する建築物の建設や営繕等に関わる設計・工事監理の業務●設計の外部委託、および施設側と設計事務所の意向と設計のまとめ●建築基準法に基づく審査・指導●確認申請書の審査、現場での中間・完了検査、違反建築物の取締り●地元住民に向けた事業説明会の実施●省エネルギー法に関連する対応業務●住宅耐震化促進に関する対応業務●都市計画に関する対応

■機械職

自治体

自治体の公共施設や工業用水道施設、浄水場、給水場の機械設備に関する企画設計や保守管理等の業務を担当します。また、専門知識を生かし、中小企業の技術支援や機械に関する試験研究等にも従事します。

■主な配属先…建築課、営繕課、環境課、清掃工場、都市整備局、産業支援課、下水道課等

省庁

国内はもちろん、外国への輸出の支障がないように、航空機の安全検査を行ったり、警察が独自開発している各種情報通信システムをメンテナンスしたりと、活躍の場は多岐に渡ります。

>>具体的な仕事例

●自治体が所有する建築物における機械設備の企画・設計・工事監理・維持管理 ●自治体が所有する建築物における給水・排水システムおよび配管ルート計画、消防設備の計画 ●上下水道・ごみ処理設備などの営繕等に関わる設計・工事監理の業務 ●自治体が運営する交通施設の整備計画や管理業務 ●発電施設および上下水道施設などの運転制御・機械設備の保守管理業務 ●地元住民に向けた事業説明会の実施 ●省エネルギー法に関連する対応業務

■化学職

国家公務員(財務省税関) 化学の知識や経験を活かし、米粉調製品や酒などの食品、プラスチック製品、エンジンオイルなどの化学品、革製品、繊維製品などの様々な輸入貨物を対象として検査・調査を行います。また、不正薬物の疑いのある貨物の分析や、密輸入された薬物の鑑定も行っています。

国家公務員(農林水産省) 本省・各地方農政局__本省では政策の企画・立案を、各地方農政局などでは政策の実行を担当します。また、各植物防疫所において植物防疫官として、病害虫の侵入防止や、病害虫被害の拡大を防ぐ業務に携わります。

地方自治体(都道府県) 市町村等の自治体が設置する一定規模以上の産業廃棄物処理施設について、各種事業者より提出される申請の内容審査や法令・基準との照らし合わせを行い、都道府県知事の許可を出します。また、現場に出向き、事業予定地の確認や検査(審査)を行う場合もあります。

地方自治体(市町村) 家庭から出る「ごみ」＝一般廃棄物について、処理方法や現場の状況について情報を集め、今後のプランニングに役立てたり、現場で各種検査に従事したりする場合もあります。

地方自治体(市町村) 上下水道処理施設や廃棄物処理施設に関する計画の立案や、施設の運転管理を行います。また、市内の工場へ出かけていって排水の水質検査を行うなど、市民の方と直接接しながら、分析だけでなく専門知識を活かしながら様々な業務に取り組みます。

■省庁における区分別採用例(2014 年官庁訪問実施→2015 年 4 月採用予定省庁)

★この他, 多くの省庁出先機関で採用があります。

	電気 電子 情報	機械	土木	建築	物理	化学	農学	農業 農村 工学	林学
会計検査院	○	○	○	○	○	○	○	○	○
内閣官房	△	△	×	×	△	×	×	×	×
内閣府	△	△	○	△	×	△	○	○	×
宮内庁	○	○	×	×	×	×	×	×	×
警察庁	○	○	○	×	○	○	×	×	×
特定個人情報保護委員会	△	×	×	×	×	×	×	×	×
金融庁	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費者庁	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務省	○	○	○	○	○	○	○	○	○
法務省	○	○	×	○	×	×	×	×	×
外務省	○	△	×	△	×	×	×	×	×
財務省税関	○	○	○	○	○	○	○	○	○
文部科学省	○	○	○	○	○	○	○	○	○
厚生労働省	△	×	×	×	×	△	×	×	×
農林水産省(林野庁、水産庁を含む)	○	○	○	×	×	○	○	○	○
経済産業省	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国土交通省	○	○	○	○	○	○	○	○	○
気象庁	○	×	×	×	○	○	×	×	×
海上保安庁	○	×	○	○	×	×	×	×	×
環境省	×	×	○	×	×	×	○	○	○
原子力規制庁	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防衛省	○	○	○	○	△	△	×	×	×
衆議院事務局	○	×	×	○	×	×	×	×	×
(独)統計センター	○	○	×	×	○	○	×	×	×
(独)造幣局	○	○	×	○	×	○	×	×	×
(独)国立印刷局	○	○	×	○	×	○	×	×	×
(独)国立病院機構	△	△	×	△	×	×	×	×	×
(独)農林水産消費安全技術センター	×	×	×	×	×	○	○	×	○
(独)製品評価技術基盤機構	○	○	△	△	○	○	○	×	×

注意:「○」は、「それぞれの区分で採用」ではなく、「○のある区分のどれかより採用」という意味。また、「△」は、今後の採用が確定していない(○か×か未定)という意味です。

■その他

国立大学法人等職員は、営繕の仕事に加え、学生の実験助手(指導教官)の仕事があります。また、自治体の産業技術研究センター(準公務員)では研究が主な仕事になる場合があります。

上下水道は重要なライフラインのため、自治体だけでなく「●●●水道事業団」などの外郭団体や、日本下水道事業団でも技術職の採用があります。

第2章 公務員の試験制度



※上記は、一般的な公務員試験のモデルケースです。試験や実施年度により異なる場合がありますので、受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。

■第一次試験日程(平成 26 年度試験例)

4 月	13(日)	横浜市(土木先行実施枠)	横浜市(6 月実施)との併願が可能です。
	27(日)	国家公務員総合職 (院卒者・大卒者)	★H26 より、第1次試験は5月第 4 週に移行します！★ 「工学」、「数理科学・物理・地球科学」、「化学・生物・薬学」、「農業科学・水産」、「農業農村工学」、「森林・自然環境」から 1 区分を願書提出時に選択します。
5 月	4(日)	東京都 I 類 B 特別区 I 類 大阪府(22～25) 警視庁職員 I 類(技術)	平成 26 年の土木区分、建築区分はこれまでの「一般方式」に加え、同日に「新方式」試験が行われます。なお、一般方式と新方式の併願はできません。 平成 26 年の土木区分、建築区分はこれまでの「一般方式」に加え、9 月に「新方式」試験が行われます。なお、9 月新方式の併願はできません。 1 次試験は小論文とエントリーシート、2 次試験は専門記述試験と個別面接、3 次試験は個別面接と適性試験です。 平成 26 年度は事務、建築、機械、電気、心理の採用を予定しています。
	5(月)	参議院事務局 採用総合職(技術)	平成 26 年度は、建築、電気(共に若干名)の採用を予定しています。また、参議院一般職(技術)は 6 月実施の国家一般職 1 次合格者から採用されます。平成 26 年度は建築、電気・電子・情報区分の採用を予定しています。
	18(日)	国立大学法人等	★H26 より、第1次試験は8月第 4 週に移行します！★ 全区分とも、1 次試験は教養択一試験のみです。
	24(土)	東京消防庁消防官 (専門系)	平成 26 年度は法律、建築、電気、電子・通信、化学、物理、土木、機械の受験者から合計で 10 名の採用を予定しています。
6 月	8(日)	労働基準監督官 B 食品衛生監視員 東京都 I 類 A	東京都 I 類 B との併願が可能です。
	15(日)	国家公務員一般職	
	21(土)	国立国会図書館 (総合職・一般職)	区分ごとの採用ではありません。専門記述試験では法学などと共に、工学、電気・情報工学、化学、物理などかの問題選択が可能です。
	22(日)	道府県・政令市 A 日程市役所	自治体ごとの HP で試験内容詳細などをご確認ください。
7 月		B 日程市役所	自治体ごとの HP で試験内容詳細などをご確認ください。
8 月		東京都 I 類 B (土木第 2 回)	東京都 I 類 B(5 月実施)との併願はできません。
9 月	7(日)	特別区 I 類 (土木・建築)新方式 C 日程市役所	平成 26 年の土木区分、建築区分はこれまでの「一般方式」に加え、「新方式」試験が行われます。なお、5 月一般方式との併願はできません。 自治体ごとの HP で試験内容詳細などをご確認ください。

●上記とは別に、独自日程や追加募集で第一次試験を行う自治体もあります。また、各自治体で技術職の経験者採用試験を行う場合があります。実施日程および方法が変更となる場合がありますので、詳細は各種試験に関する HP などで確認願います。

区分別 主な公務員試験一覧

各試験の詳細は、人事院・自治体 HP や受験要項などで確認を。

		土木	建築	電気・情報	機械	化学	物理	造船	造園	衛生	環境	生物	農学	農業工学	水産	畜産	林学	薬学	獣医	備考
4 月	横浜市 (土木先行実施枠) ^{※1}	●																		
	国家公務員総合職 (院卒者・大卒者)	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●		H26 より 5 月 4 週の日曜へ
	特許庁意匠審査職員																			試験科目は別項参照。
5 月	参議院総合職(技術) ^{※2}	※	※	※	※	※														
	東京都 I 類 B (一般方式・新方式)	●	●	●	●			●		●		●			●		●	●	●	環境＝「環境検査」 衛生＝「衛生監視」
	特別区 I 類	●	●	●	●	●		●	●											衛生＝「衛生監視(衛生)」 化学＝「衛生監視(化学)」
	大阪府(22-25) ^{※3}	○	●	●	●			○		●		●	●				●			申込時、土木または 造園を選択。変更不可。
	警視庁職員 I 類 (技術) ^{※4}	※	※	※	※	※	※													
	国立国会図書館 (総合職・一般職) ^{※5}	※				※	※													
	国立大学法人等職員	※	※	※	※	※	※					※					※			1 次は専門なし。2 次の専門の 有無は大学法人等の独自裁量 H26 より 8 月 4 週の日曜へ
	農林水産省 獣医系技職員																		●	
	厚生労働省 獣医系技術職員																		●	
	東京消防庁 消防官 I 類(専門系) ^{※6}		※	※	※															
6 月	労働基準監督官 B	△	△	△	△	△	△			△	△									区分ごと採用ではなく、 専攻分野の問題が選択可。
	食品衛生監視員									●										
	東京都 I 類 A																			
	国家公務員一般職	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●			●			
	農林水産省 畜産系技術職員															●				
	国土交通省造船職員				△			●												機械関連の出題が多い。
	道府県・政令市 A 日程市役所 ^{※7}	■	■	■	■				□	□	□		□	□	□		□	□	□	
7 月	B 日程市役所 ^{※7}	■	■	■	■															
8 月	東京都 I 類 B (土木第 2 回) ^{※8}	●																		
9 月	C 日程市役所 ^{※7}	■	■	■	■															

特許庁意匠審査職員

専門試験(多肢選択式) 40 題	専門試験(記述式) 7 題	政策論文 1 題
デザイン概論, 工芸概論, 美学・美術史, 材料学, 色彩学, 図学	デザイン概論, 工芸概論, 美学・美術史, 材料学, 色彩学, 図学, デザイン実技	政策の企画立案に必要な能力その他総合的な判断力及び思考力についての筆記試験(使用の中に英文によるものを含む)

※1 横浜市(6/30 実施)との併願が可能です。※2 毎年採用があるとは限りません。平成 25 年度は電気、営繕(機械設備)の採用がありました。

※3 1 次試験は小論文とエントリーシート, 2 次試験は専門記述試験と個別面接, 3 次試験は個別面接と適性試験です。※4 平成 25 年度は法律, 建築, 電気, 電子・通信, 化学, 物理, 土木, 機械の受験者から合計で 10 名の採用がありました。※5 専門記述試験では法学などと共に, 工学, 電気・情報工学, 化学, 物理などからの問題選択が可能です。※6 毎年採用があるとは限りません。平成 25 年度は建築職, 電気職, 機械職の採用がありました。※7 技術系および資格系区分の採用が毎年あるとは限りません。当該自治体 HP などでご確認ください。

※8 東京都 I 類 B(5 月実施)との併願はできません。

*第 1 次試験日程が重複する場合は, そのうち 1 試験のみ受験可能です。また, 実施日程および方法が変更となる場合がありますので, 詳細は各種試験に関する HP などでご確認ください。

》公務員試験のしくみ／教養試験出題数例

分野		一般知能							一般知識													出題数	解答数			
		数の処理				文章理解			人文科学					自然科学				社会科学								
		数の推理	判断推理	空間把握	資料解釈	現代文	英文	古文	世界史	日本史	地理	思想	文学・芸術	国語	数学	物理	化学	生物	地学	政治	経済			法律	社会・時事	
国家一般職		5	6	2	3	6	5	-	1	1	1	1	-	-	-	1	1	1	-	1	1	1	3	40	40	
労働基準監督官B		5	6	2	3	6	5	-	1	1	1	1	-	-	-	1	1	1	-	-	1	1	4	40	40	
地方上級	全国型	6	5	4	1	3	5	1	2	2	2	-	-	-	1	1	2	2	1	4	3		5	50	50	
	関東型	5	3	3	1	3	5	1	3	3	2	-	1	-	1	1	2	2	1	4	4		5	50	40	
	中部・北陸型	5	5	4	1	3	5	1	2	3	2	-	1	-	1	1	2	2	1	3	3		4	50	50	
	A 日程市役所	5		7		1	3	3	1	2	2	2	0	1	-	1	1	1	2	1	1	2	2	2	40	40
	B 日程市役所	4		8		1	2	4	1	2	3	2	0	0	-	1	1	1	2	1	1	2	2	2	40	40
	C 日程市役所	4		8		1	3	3	1	2	2	2	0	1	-	1	1	1	2	1	1	2	2	2	40	40
地方上級 独自型	東京都Ⅰ類B	4	4	4	4	4	4	-	-	1	1	1	1	-	-	-	1	1	1	1	1	1	6	40	40	
	特別区Ⅰ類	4	4	3	4	4	3	-	1	1	1	1	1	1	2	2	3	2	2	2	1	2	7	52	40	
	横浜市	5	6	-	2	5	7	-	2	1	2	1	-	-	-	-	1	2	1	4	8	9	4	60	60	

教養試験における 各分野の問題数と その割合(%) * 科目総数÷試験種計	一般知能 23.2 問(51.4%)		一般知識 22.3 問(48.6%)			出題数 45.5 問 (100%)
	数的処理	文章理解	人文科学	自然科学※	社会科学	
	14.4 (31.6%)	8.8 (19.3%)	6.2 (13.6%)	5.7 (12.5%)	10.4 (22.9%)	

《重要》 特別区 I 類は、平成 25 年度試験より一般知能が 24 題(現行 22 題)、一般知識は 20 題中 16 題解答(現行 30 題中 18 題解答)となりました。これにより、以下 2 点がポイントとして挙げられます。①全問に占める一般知能の割合が増加した。②一般知識の出題が減るため、より広い分野を学習する必要がある。

教養試験 ※国家公務員では「基礎能力試験」	【一般知能】 全問必須	文章理解	◆主に現代文・英文の読解力を試す問題。 ◆現代文と英文のどちらが多いかは試験種により異なるが、概ね現代文、英文とも 3～5 問、文章理解合計では 7～9 問。
		数的処理	◆教養試験問題のおよそ 1/3 を占めている重要科目。 ◆出題数は概ね 16 問前後。 ◆数学とは異なる。また、解くのに時間がかかる場合もある。 ◆「公務員受験生が苦手な科目(教養試験)では常に上位…。 ◆きちんとした対策と良問を演習することで対策が可能。
	【一般知識】 全問必須または 選択必須	人文科学	◆内容は日本史、世界史、地理、文学芸術、倫理など。 ◆各分野ごとの出題数は 1～3 問、合計では 5～10 問程度
		自然科学	◆内容は数学、物理、化学、生物、地学 ◆各分野ごとの出題数は 1～2 問、合計では 10 問前後 ◆それぞれの知識で回答できる問題も多い。
		社会科学	◆内容は政治、経済、法律、社会事情など。 ◆出題数はさまざま、合計は概ね 10 問前後。 ◆専門科目の学習内容が活かせる。

■専門試験の内容

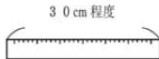
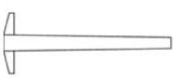
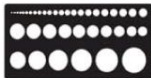
工学の基礎	◆内容は高校～大学教養課程程度の数学と物理学(忘れている可能性！) ◆国家一般職では専門択一試験の50～67%を占める。 ◆地方上級では、出題名「数学・物理」または「物理・数学」が工学の基礎と同等である場合がきわめて多い。 ◆「工学の基礎」が出題されない試験種もあるが、数学、物理を基礎とする技術系試験は多い。 ◆出題:①数学では関数／極限／数列／1～2変数微積分／幾何／確率統計フローチャート／複素数／線形代数 等 ②物理では力学(質点・剛体)／熱力学／波動／電磁気学／回路 等となる。
専門科目	◆大学専門課程で学ぶ各種科目 ◆学生であれば「論文・研究のため日常で使用している」、技術系社会人の方なら「仕事で使っている」科目からの問題であることが多い。 ◆独学で可能な部分が多い反面、学習内容や理解度を客観的に確認する必要がある。

■技術区分・専門択一および専門記述試験例

例)国家一般職(大卒程度)

区分	専門試験(多肢選択式)	専門試験(記述式)
土木	40 題出題 40 題解答 工学に関する基礎(20), * 構造力学(土木)・水理学・土質力学・測量(11), 土木工学, 土木設計, 土木施工(3), 土木計画(4), 環境工学(土木)・衛生工学(2)	必須問題 1 題 土木工学に関連する領域
機械	40 題出題 40 題解答 工学に関する基礎(20), * 材料力学(4), 機械力学(4), 流体力学(4), 熱工学(4), 機械設計・機械材料・機械工作(4)	必須問題 1 題 機械工学に関連する領域
建築	33 題出題 33 題解答 工学に関する基礎(20), 構造力学(建築)・建築構造(4), 建築材料・建築施工(2), 環境工学(建築)・建築設備(3), 建築史・建築計画・建築法規・都市計画(4)	必須問題 1 題 建築設計製図
電気 電子 情報	40 題出題 40 題解答 工学に関する基礎(20), 電磁気学・電気回路・電気計測・制御・電気機器・電力工学(8), 電子工学・電子回路(3), 通信工学・情報工学(9)	必須問題 1 題 電気・電子・通信・情報工学に関する領域
化学	44 題出題 40 題解答 * 必須問題 数学・物理(9), 物理化学・分析化学・有機化学・工業化学(27) * 選択問題 生物化学(4), 化学工学(4)の8題から4題を選択	必須問題 1 題 化学に関連する領域

〈〈参考:国家一般職・建築区分の製図について〉〉 『平成 26 年(2014 年) 国家一般職受験案内』より抜粋

(建築区分を受験される方へ) (参 考) 製図道具の使用について 専門試験(記述式)において、製図道具を使用しなくても受験できますが、下記の製図道具を使用することもできます。その場合は各自持参してください。 直定規 (30cm 程度) 1 本、直角三角定規 (45° - 45° - 90°) 1 枚   直定規(例) 直角三角定規(例) (注) 次の製図道具は使用できません。 製図板、T 定規、勾配定規、雲形定規、三角スケール、分度器、コンパス、消し板、円・だ円・正三角形・正方形及び文字図形用の型板(テンプレート)、電動消しゴム、卓上計算機、その他使用できる製図道具以外のもの    T 定規(例) 勾配定規(例) テンプレート(例)	
--	--

B(理工系)	労働安全衛生(8), * 選択: 38 題中 32 題選択 工学に関する基礎(工学系に必要な基礎としての数学, 物理, 化学)(38)	(機械系, 電気系, 土木系, 建築系, 衛生・環境系, 応用化学系, 応用数学系, 応用物理系等の工学系の専門工学に関する専門基礎分野から 3～5 題出題し, うち 1 題選択)
--------	--	---

例)食品衛生監視員

試験区分	専門試験(多肢選択式)	専門試験(記述式)
—	なし	食品生成監視員として必要な専門的知識などについての筆記試験 次の 6 題中 3 題選択 * 分析化学(1)または食品化学(1)のいずれか 1 題 * 微生物学(1)または毒性学(1)のいずれか 1 題 * 公衆衛生学(1)または食品衛生学(1)のいずれか 1 題

例)国立国会国会図書館

試験区分	専門試験(多肢選択式)	専門試験(記述式) [※]
総合職	なし	次のうち、受験者があらかじめ選択する 1 科目についての筆記試験 法学(憲法, 民法, 行政法, 国際法から受験時に 2 科目選択), 政治学, 経済学, 社会学, 文学, 史学(日本史, 東洋史, 西洋史から受験時に 1 科目選択), 図書館情報学, 物理学, 化学, 数学, 工学・情報工学(工学全般, 情報工学から受験時に 1 科目選択), 生物学
一般職	なし	

※専門試験(記述式)について、総合職試験受験者は、最初の 90 分間は一般職試験(大卒程度試験)と共通の問題を、引き続き 30 分間は総合職試験独自の問題を解答します。一般職試験(大卒程度試験)と共通の問題に 90 分間を超えて解答することはできません。

例)東京都Ⅰ類B ※出題される5題(大問)中3題を本試験で選択.

試験区分	専門試験 (多肢選択式)	専門試験(記述式)
土木	なし	構造力学, 水理学, 土質工学, 土木材料・測量, 都市・土木計画, 交通・道路工学, 衛生工学, 橋梁工学, 河川・海岸工学, 港湾工学, 土木施工, 技術情勢
建築		建築士, 都市計画, 建築計画, 建築環境工学, 建築設備, 構造力学, 建築構造, 建築材料, 建築施工, 建築法規, 技術情勢
機械		物理, 材料力学, 熱力学, 熱機関, 流体力学, 流体機械, 機械工作, 機械材料, 計測・制御, 管理工学, 技術情勢,
電気		数学, 電磁気学, 電気回路, 電気機器, 電子回路, 発送配電, 計測・制御, 情報・通信, 電気応用, 電気蜂起, 技術情勢
環境検査		有機化学, 無機化学, 分析化学, 物理化学, 応用化学, 生化学, 生物学概論, 生態学, 微生物学
林業		林政学, 森林経理学, 造林学, 砂防工学, 森林土木学, 林産一般, 生物学概論
水産		水産通論, 海洋学, 水産資源学, 水産法制, 水産生物学, 水産増殖学, 漁業学, 水産利用学, 水産経済学
造園		造園原論(造園しを含む), 造園植物(植栽を含む), 造園工学(測量を含む), 造園計画設計管理(土壌肥科学, 花き園芸学等), 生物学概論, 生態学
衛生監視		公衆衛生学, 微生物学, 食品化学, 食品衛生学, 有機化学, 食品製造学, 環境衛生学, 衛生試験法, 衛生工学
薬剤B		物理・化学・生物, 衛生, 薬理, 薬剤, 病態・薬物治療, 法規・制度・倫理, 実務

例)特別区Ⅰ類 ※出題される6題(大問)中4題を本試験で選択.

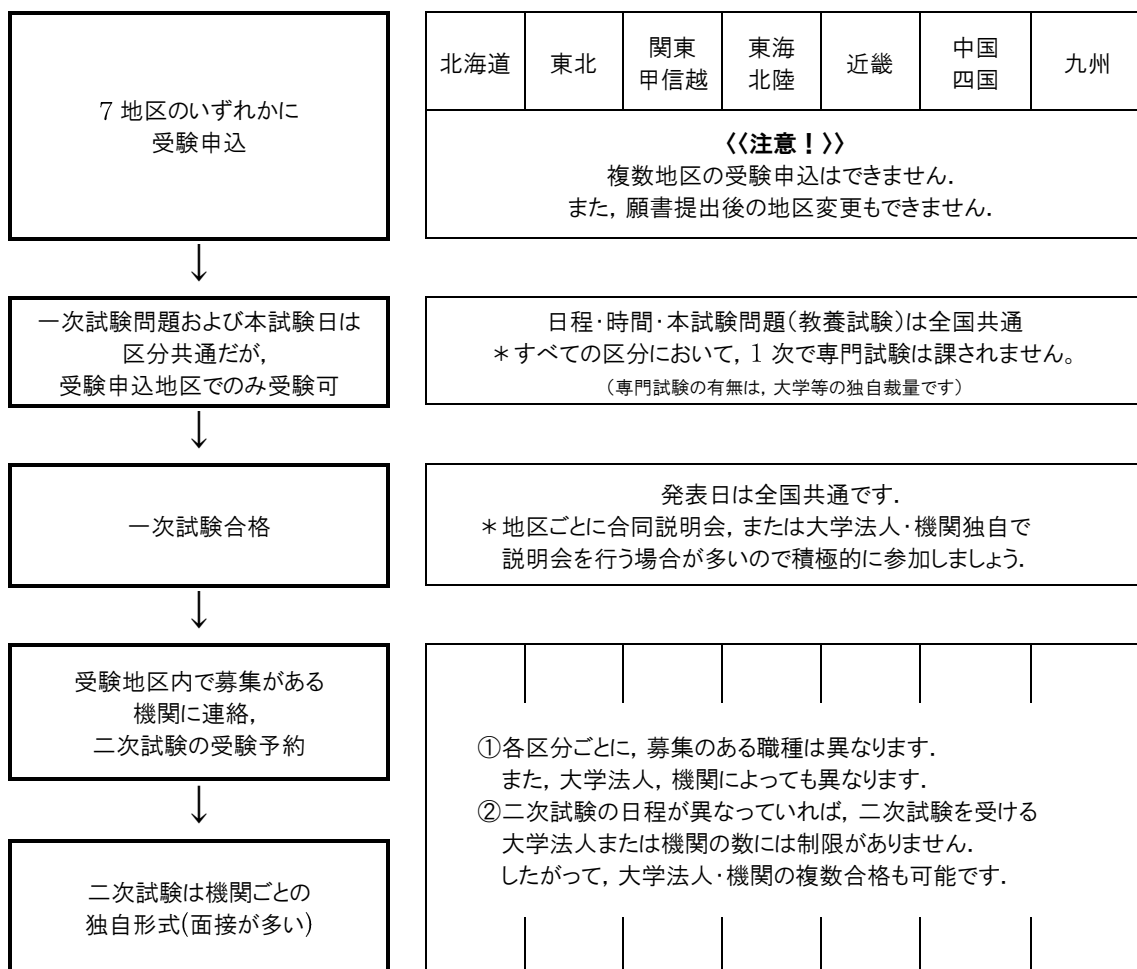
試験区分	専門試験 (多肢選択式)	専門試験(記述式)
土木造園 (土木)	なし	応用力学, 土質工学, 測量, 土木施工, 道路・橋梁, 都市計画
土木造園 (造園)		造園史, 造園計画, 造園植物, 植栽・土壌肥科学, 生態学, 造園施工・管理
建築		建築士, 建築計画, 都市計画, 建築設備, 建築構造, 建築施工, 建築法規
機械		物理, 材料力学, 熱力学・熱機関, 流体力学・流体機械, 計測・制御, 機械材料
電気		電気・電子回路, 電磁気学, 材料・制御(電気応用を含む), 電気機器, 発送配電, 情報・通信
衛生監視 (衛生)		公衆衛生学, 微生物学, 化学, 食品衛生学, 環境衛生学
衛生監視 (化学)		有機化学, 無機化学, 分析化学, 物理化学, 生化学, 応用化学

●トピック1 「国立大学法人等職員とは～採用は国立大学だけではない！～」

「国立大学法人等採用試験」は、①国立大学法人、②独立行政法人国立高等専門学校機構、③大学共同利用機関法人、④一部の独立行政法人、⑤放送大学学園に携わる事務系・技術系職員の採用試験です。

また、国立大学法人等職員採用試験は、全国を7地区(北海道地区／東北地区／関東甲信越地区／東海・北陸地区／近畿地区／中国・四国地区／九州地区)に分けて同一日程で行われます。受験申込は7地区のうち1地区を選ぶことになるので、複数の地区を受験することや申込後に区分の変更をすることはできません。区分により受験要綱(願書)も異なるので申込の際は注意してください。また、採用予定大学等は年度により異なります。

国立大学法人等職員採用試験の1次試験合格者は、各大学法人等で採用を見込む区分と自分の受験区分が同じ場合、複数の大学法人等に2次試験等の申込を行う、つまり「併願」ができます。2次以降の試験日程が重複しなければ、併願数にも制限はありません(申込方法や2次以降の試験内容は大学法人等により異なるので、必ずご確認ください)。



●トピック2 「最終合格」＝「採用」ではない！～国家一般職の官庁訪問について～

国家一般職(大卒程度)試験では、上記に加え「官庁訪問」があり、非常に重要です。「訪問」という名称ですが、実際には「面接」であり、形式もさまざまなものがあります。

例)若手先輩→中堅の職員→人事の若手職員→人事係長→人事採用担当など

例)1回目は受験生複数:職員1名、2回目は受験生1名:職員1名、3回目は受験生1名:職員複数(面接担当含む)など

例)拘束時間が長く、1日で訪問が可能な省庁は1か所。

国家一般職試験の採用(内定→就職)には、以下①②が両方とも必要です。

①2次試験(人事院面接)に合格

②官庁訪問先(府省庁など)で内々定を受ける

よって、

人事院面接に合格したが、官庁訪問で内々定がとれない

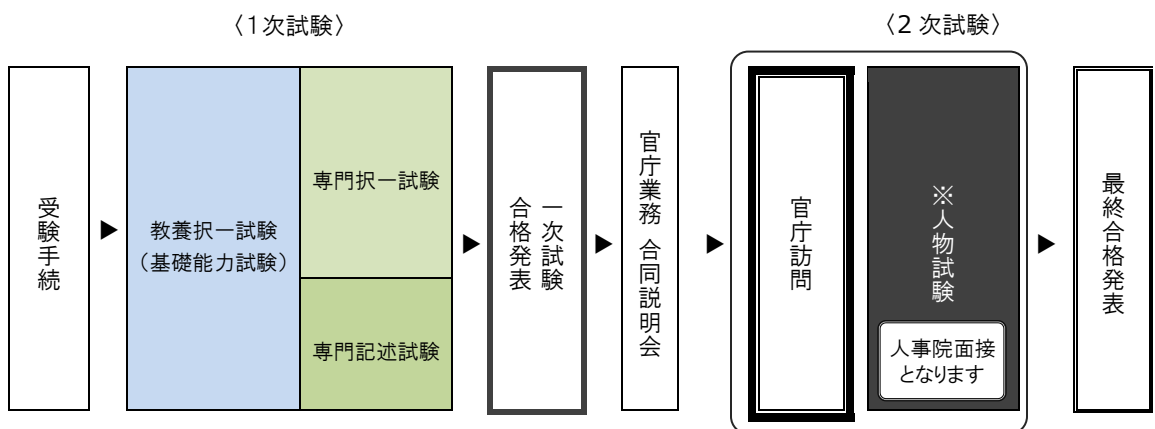
…最終合格はしているが、採用とはならない。

官庁訪問で内々定がとれたが、人事院面接で不合格

…最終合格ではない。

となります。採用に関わる官庁訪問の重要性を押さえておきましょう。

■参考：国家公務員一般職の試験制度(平成25年・技術区分)



※人物試験は人事院が実施するもので、官庁訪問日程と重なった期間に行われます。

>>資料:2013 年度 公務員試験実施結果(国家公務員)

2014/3 現在		採用予定	申込	1次受験	1次合格	最終合格	競争倍率
国家総合職 (大卒程度)	人間科学	15	559	405	60	33	12.3
	工学	110	1,870	1,386	628	334	4.1
	数理科学・物理・地球科学	15	409	275	81	40	6.9
	化学・生物・薬学	15	699	503	88	47	10.7
	農業科学・水産	15	479	377	108	53	7.1
	農業農村工学	15	187	168	62	32	5.3
	森林・自然環境	15	337	263	70	36	7.3
国家総合職 (院卒程度)	人間科学	10	118	94	48	25	3.8
	工学	60	764	461	276	147	3.1
	数理科学・物理・地球科学	15	312	211	71	35	6.0
	化学・生物・薬学	20	530	373	82	43	8.7
	農業科学・水産	15	259	197	55	30	6.6
	農業農村工学	5	33	23	16	8	2.9
	森林・自然環境	10	162	124	45	24	5.2
国家一般職	電気・電子・情報	220	681	441	381	256	1.7
	機械	80	334	212	194	134	1.6
	土木	235	1,552	1,133	949	639	1.8
	建築	55	234	152	127	76	2.0
	物理	105	371	240	208	157	1.5
	化学	25	863	553	152	78	7.1
	農学	55	845	584	226	131	4.5
	農業・農村工学	30	167	126	119	71	1.8
	林学	45	417	329	170	93	3.5
労働基準 監督官	A(法文系)	105	3,071	1,272	518	259	4.9
	B(理工系)	45	902	462	390	142	3.3
食品衛生監視員		10	674	—	123	70	9.6※
※競争倍率は1次受験者数÷最終合格者数です。ただし食品衛生監視員試験は申込者に対する最終合格者の倍率です。							

>>資料:2013 年度 公務員試験実施結果(地方公務員一都道府県)①

		採用 予定	申込	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
北海道 (A区分)	林業	5	14	13	8	6	2.2
	農業	4	20	14	10	4	3.5
	水産	3	18	11	9	3	3.7
	建築	4	13	11	7	4	2.8
	環境科学	2	29	21	13	2	10.5
青森県	総合土木	26	51	43	23	17	2.5
	化学	1	18	15	5	1	15
	農学	6	30	24	19	6	4
	林業	2	5	5	4	2	2.5
	総合土木	16	51	49	30	16	3.1
岩手県	水産	1	8	5	5	1	5
	建築	1	5	5	5	1	5
	電気	2	14	11	6	2	5.5
	農学	9	30	26	20	11	2.4
	林学	5	17	11	10	7	1.6
宮城県	水産	3	19	17	8	5	3.4
	総合土木	25	57	44	36	21	2.1
	建築	2	5	4	3	2	2.0
	機械	1	13	12	1	1	12.0
	電気	4	20	14	10	6	2.3
秋田県	総合化学	2	41	29	6	3	9.7
	総合土木	45	136	99	64	35	2.8
	建築	5	26	20	13	5	4.0
	農業	5	44	33	15	6	5.5
	水産	5	36	25	12	4	6.3
山形県	林業	10	32	22	12	7	3.1
	化学	2	22	19	8	2	9.5
	農学(一般)	7	34	30	15	7	4.3
	水産	1	8	5	2	1	5
	林学	3	10	8	5	3	2.7
福島県	電気	1	10	8	4	1	8
	農業農村工学	5	14	12	9	5	2.4
	土木	6	42	35	15	8	4.4
	建築	2	6	4	3	1	4
	機械	1	9	8	4	1	8
山梨県	総合土木	5	33	27	13	11	2.5
	建築	若干	12	12	5	2	6.0
	一般農業	若干	32	31	11	5	6.2
	林業	若干	22	20	6	3	6.7
	水産	若干	8	5	3	1	5.0
長野県	電気	若干	30	22	6	2	11.0
	機械	若干	17	14	4	1	14.0
	農業	16	80	65	32	18	3.6
	農業土木	11	31	18	15	12	1.5
	林業	9	30	22	18	12	1.8
新潟県	土木	32	81	61	44	36	1.7
	建築	4	30	24	14	5	4.8
	化学	10	81	63	22	11	5.7
	電気	2	14	11	6	2	5.5
	農学	9	30	26	20	11	2.4
富山県	林学	5	17	11	10	7	1.6
	水産	3	19	17	8	5	3.4
	総合土木	25	57	44	36	21	2.1
	建築	2	5	4	3	2	2.0
	機械	1	13	12	1	1	12.0
石川県	電気	4	20	14	10	6	2.3
	総合化学	2	41	29	6	3	9.7
	総合土木	45	136	99	64	35	2.8
	建築	5	26	20	13	5	4.0
	農業	5	44	33	15	6	5.5
福井県	水産	5	36	25	12	4	6.3
	林業	10	32	22	12	7	3.1
	化学	2	22	19	8	2	9.5
	農学(一般)	7	34	30	15	7	4.3
	水産	1	8	5	2	1	5
岐阜県	林学	3	10	8	5	3	2.7
	電気	1	10	8	4	1	8
	農業農村工学	5	14	12	9	5	2.4
	土木	6	42	35	15	8	4.4
	建築	2	6	4	3	1	4
静岡県	機械	1	9	8	4	1	8
	総合土木	5	33	27	13	11	2.5
	建築	若干	12	12	5	2	6.0
	一般農業	若干	32	31	11	5	6.2
	林業	若干	22	20	6	3	6.7
愛知県	水産	若干	8	5	3	1	5.0
	電気	若干	30	22	6	2	11.0
	機械	若干	17	14	4	1	14.0
	農業	16	80	65	32	18	3.6
	農業土木	11	31	18	15	12	1.5
三重県	林業	9	30	22	18	12	1.8
	土木	32	81	61	44	36	1.7
	建築	4	30	24	14	5	4.8
	化学	10	81	63	22	11	5.7
	電気	2	14	11	6	2	5.5
滋賀県	農学	9	30	26	20	11	2.4
	林学	5	17	11	10	7	1.6
	水産	3	19	17	8	5	3.4
	総合土木	25	57	44	36	21	2.1
	建築	2	5	4	3	2	2.0
京都府	機械	1	13	12	1	1	12.0
	電気	4	20	14	10	6	2.3
	総合化学	2	41	29	6	3	9.7
	総合土木	45	136	99	64	35	2.8
	建築	5	26	20	13	5	4.0
大阪府	農業	5	44	33	15	6	5.5
	水産	5	36	25	12	4	6.3
	林業	10	32	22	12	7	3.1
	化学	2	22	19	8	2	9.5
	農学(一般)	7	34	30	15	7	4.3
兵庫県	水産	1	8	5	2	1	5
	林学	3	10	8	5	3	2.7
	電気	1	10	8	4	1	8
	農業農村工学	5	14	12	9	5	2.4
	土木	6	42	35	15	8	4.4
奈良県	建築	2	6	4	3	1	4
	機械	1	9	8	4	1	8
	総合土木	5	33	27	13	11	2.5
	建築	若干	12	12	5	2	6.0
	一般農業	若干	32	31	11	5	6.2
和歌山県	林業	若干	22	20	6	3	6.7
	水産	若干	8	5	3	1	5.0
	電気	若干	30	22	6	2	11.0
	機械	若干	17	14	4	1	14.0
	農業	16	80	65	32	18	3.6
徳島県	農業土木	11	31	18	15	12	1.5
	林業	9	30	22	18	12	1.8
	土木	32	81	61	44	36	1.7
	建築	4	30	24	14	5	4.8
	化学	10	81	63	22	11	5.7
香川県	電気	2	14	11	6	2	5.5
	農学	9	30	26	20	11	2.4
	林学	5	17	11	10	7	1.6
	水産	3	19	17	8	5	3.4
	総合土木	25	57	44	36	21	2.1
高知県	建築	2	5	4	3	2	2.0
	機械	1	13	12	1	1	12.0
	電気	4	20	14	10	6	2.3
	総合化学	2	41	29	6	3	9.7
	総合土木	45	136	99	64	35	2.8
愛媛県	建築	5	26	20	13	5	4.0
	農業	5	44	33	15	6	5.5
	水産	5	36	25	12	4	6.3
	林業	10	32	22	12	7	3.1
	化学	2	22	19	8	2	9.5
高松市	農学(一般)	7	34	30	15	7	4.3
	水産	1	8	5	2	1	5
	林学	3	10	8	5	3	2.7
	電気	1	10	8	4	1	8
	農業農村工学	5	14	12	9	5	2.4
松山市	土木	6	42	35	15	8	4.4
	建築	2	6	4	3	1	4
	機械	1	9	8	4	1	8
	総合土木	5	33	27	13	11	2.5
	建築	若干	12	12	5	2	6.0
高松市	一般農業	若干	32	31	11	5	6.2
	林業	若干	22	20	6	3	6.7
	水産	若干	8	5	3	1	5.0
	電気	若干	30	22	6	2	11.0
	機械	若干	17	14	4	1	14.0
高松市	農業	16	80	65	32	18	3.6
	農業土木	11	31	18	15	12	1.5
	林業	9	30	22	18	12	1.8
	土木	32	81	61	44	36	1.7
	建築	4	30	24	14	5	4.8
高松市	化学	10	81	63	22	11	5.7
	電気	2	14	11	6	2	5.5
	農学	9	30	26	20	11	2.4
	林学	5	17	11	10	7	1.6
	水産	3	19	17	8	5	3.4
高松市	総合土木	25	57	44	36	21	2.1
	建築	2	5	4	3	2	2.0
	機械	1	13	12	1	1	12.0
	電気	4	20	14	10	6	2.3
	総合化学	2	41	29	6	3	9.7
高松市	総合土木	45	136	99	64	35	2.8
	建築	5	26	20	13	5	4.0
	農業	5	44	33	15	6	5.5
	水産	5	36	25	12	4	6.3
	林業	10	32	22	12	7	3.1
高松市	化学	2	22	19	8	2	9.5
	農学(一般)	7	34	30	15	7	4.3
	水産	1	8	5	2	1	5
	林学	3	10	8	5	3	2.7
	電気	1	10	8	4	1	8
高松市	農業農村工学	5	14	12	9	5	2.4
	土木	6	42	35	15	8	4.4
	建築	2	6	4	3	1	4
	機械	1	9	8	4	1	8
	総合土木	5	33	27	13	11	2.5
高松市	建築	若干	12	12	5	2	6.0
	一般農業	若干	32	31	11	5	6.2
	林業	若干	22	20	6	3	6.7
	水産	若干	8	5	3	1	5.0
	電気	若干	30	22	6	2	11.0
高松市	機械	若干	17	14	4	1	14.0
	農業	16	80	65	32	18	3.6
	農業土木	11	31	18	15	12	1.5
	林業	9	30	22	18	12	1.8
	土木	32	81	61	44	36	1.7
高松市	建築	4	30	24	14	5	4.8
	化学	10	81	63	22	11	5.7
	電気	2	14	11	6	2	5.5
	農学	9	30	26	20	11	2.4

>>資料:2013 年度 公務員試験実施結果(地方公務員一都道府県)②

		採用 予定	申込	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
長野県	電気	若干	26	16	5	1	16.0
	機械	若干	30	21	5	1	21.0
	化学	若干	37	29	8	4	7.3
	農業	15	102	81	29	13	6.2
	総合土木	20	61	43	26	16	2.7
	建築	若干	22	15	7	2	7.5
	林業	5	25	19	14	6	3.2
新潟県	総合土木	13	48	39	28	13	3.0
	林業	4	18	16	10	4	4.0
	農業	4	43	33	10	4	8.3
	水産	1	8	5	2	1	5.0
	建築	2	21	11	6	2	5.5
	環境	4	62	49	10	4	12.3
	電気	2	28	19	9	3	6.3
岐阜県	農学	5	26	20	11	5	4.0
	森林科学	10	52	44	23	9	4.9
	土木	20	65	50	29	18	2.8
	建築	5	13	10	6	5	2.0
	電気	若干	26	18	4	1	18.0
	機械	若干	9	6	2	1	6.0
	化学	若干	16	10	5	3	3.3
静岡県	土木	20	86	68	59	26	2.6
	農業	3	57	48	17	4	12.0
	林業	5	40	32	21	8	4.0
	建築	3	19	16	14	5	3.2
	電気	1	19	12	9	2	6.0
	機械	1	9	5	4	1	5.0
	工業化学	3	35	30	18	3	10.0
愛知県	電気	若干	21	12	7	2	6.0
	機械	若干	22	13	4	2	6.5
	化学	5	80	56	14	7	8.0
	農学	10	70	59	22	12	4.9
	林学	5	22	18	10	4	4.5
	土木	20	85	60	33	21	2.9
	建築	5	32	26	9	4	6.5
富山県	農業	2	21	13	6	2	6.5
	林業	2	9	8	5	2	4.0
	水産	2	13	10	5	2	5.0
	総合土木	14	47	35	28	18	1.9
	建築	2	11	9	6	2	4.5
	電気	2	22	14	6	2	7.0
	農学	7	31	23	12	7	3.3
石川県	林学	5	12	9	4	3	3.0
	水産	1	6	5	3	1	5.0
	総合土木	13	34	30	20	13	2.3
	建築	2	5	4	3	2	2.0
	機械	1	8	7	3	1	7.0
	電気	1	6	4	3	1	4.0
	総合化学	3	25	16	6	3	5.3
福井県	電気	3	23	21	9	3	7.0
	土木	11	36	31	26	11	2.8
	機械・金属	0	9	7	3	0	-
	建築	2	11	7	4	2	3.5
	農林業	7	35	34	16	7	4.9
	水産	1	8	6	3	1	6.0

		採用 予定	申込	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
三重県	環境化学	5	52	40	10	5	8.0
	林学	4	19	13	9	4	3.3
	農学	8	61	49	16	8	6.1
	水産	1	23	15	4	2	7.5
	総合土木	19	44	37	30	19	1.9
	建築	4	20	16	9	4	4.0
	電気	1	19	15	3	1	15.0
滋賀県	機械	1	15	11	3	1	11.0
	化学	2	47	34	9	3	11.3
	農業	4	52	44	10	4	11.0
	林業	3	19	11	4	2	5.5
	建築	3	17	8	4	3	2.7
	電気	1	23	14	5	2	7.0
	総合土木	15	31	22	16	10	2.2
京都府	土木(4月)	5	31	不明	10	8	—
	建築	若干	25		9	4	
	化学	若干	30		8	3	
	農業	5	41		14	8	
	林業	若干	32		11	7	
	水産	若干	12		5	2	
	環境	若干	23		9	4	
大阪府 (5月・22-25)	土木	15	145	105	66	15	7.0
	建築	10	68	38	36	12	3.2
	機械	若干	33	20	14	5	4.0
	電気	若干	44	26	12	3	8.7
	環境	若干	79	50	17	4	12.5
	農学	若干	75	49	9	3	16.3
	農業工学	若干	11	9	8	2	4.5
奈良県	林学	若干	39	28	8	2	14.0
	土木	30	94	55	33	31	1.8
	建築	6	76	47	10	6	7.8
	電気						
	機械						
	化学	10	49	37	13	10	3.7
	農学						
兵庫県	林学	3	48	33	9	3	11.0
	農学	2	22	16	9	2	8.0
	水産	1	18	11	6	1	11.0
	環境科学	1	27	18	6	1	18.0
	総合土木	13	58	40	37	13	3.1
	建築	6	19	14	11	5	2.8
	機械	1	15	9	6	1	9.0
和歌山県	電気	1	12	6	6	1	6.0
	総合土木	12	45	37	31	12	3.1
	建築(A+B)	3	12	12	9	2	6.0
	電気(A+B)	2	13	9	6	2	4.5
	化学(A+B)	2	30	23	10	2	11.5
	農学	7	43	39	21	7	5.6
	林学	3	14	14	9	3	4.7
	水産	3	27	22	9	3	7.3

>>資料:2013 年度 公務員試験実施結果(地方公務員一都道府県)③

		採用 予定	申込	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
岡山県	化学	1	32	21	4	2	10.5
	農業	2	32	24	8	2	12.0
	土木	11	39	20	17	9	2.2
	林業	3	6	6	3	3	2.0
	建築	2	7	5	3	2	2.5
	電気	3	17	13	9	3	4.3
広島県	農業	2	23	16	7	2	8.0
	林業	3	11	8	7	3	2.7
	水産	1	14	10	7	1	10.0
	工業(化学)	7	54	32	19	8	4.0
	工業(機械)	1	9	5	5	2	2.5
	工業(電気)	2	23	10	7	3	3.3
	総合土木	16	61	34	26	19	1.8
	建築	7	24	21	15	9	2.3
鳥取県	総合化学	1	28	19	5	2	9.5
	農業	3	30	25	7	3	8.3
	林業	1	10	5	3	1	5.0
	土木	6	43	31	15	7	4.4
島根県	農業	5	31	24	12	5	4.8
	林業	6	16	9	6	6	1.5
	水産	3	23	13	8	3	4.3
	総合土木	19	49	36	28	20	1.8
	建築	4	14	11	7	4	2.8
	化学	4	36	29	10	4	7.3
	電気	4	22	16	10	4	4.0
山口県	土木	15	43	34	21	19	1.8
	建築	1	7	6	5	2	3.0
	農業	2	28	22	5	2	11.0
	林業	1	8	5	3	2	2.5
	水産	1	17	8	6	3	2.7
	電気	2	24	17	7	3	5.7
	化学	1	23	17	5	3	5.7
徳島県	電気	3	34	26	7	4	6.5
	機械	1	17	13	4	2	6.5
	建築	3	14	9	5	3	3.0
	総合土木	13	52	39	17	15	2.6
	農業	6	32	30	8	6	5.0
	林業	3	18	11	6	3	3.7
	水産	1	7	7	4	2	3.5
香川県	電気	1	13	6	0	0	-
	機械	1	15	8	4	1	8.0
	化学	1	19	14	4	1	14.0
	農業	5	35	31	10	5	6.2
	林業	1	6	3	2	1	3.0
	水産	1	12	10	4	2	5.0
	建築	2	8	6	4	2	3.0
	土木	7	40	30	16	10	3.0
愛媛県	総合土木	17	61	39	28	17	2.3
	建築	3	15	9	6	3	3.0
	農業	4	33	31	10	4	7.8
	林業	4	12	9	6	4	2.3
	水産	2	19	16	4	2	8.0
	化学	3	60	41	12	4	10.3
	機械	1	10	5	3	1	5.0
高知県	土木	12	38		18	7	
	建築	2	10		4	2	
	農業	8	34	不明	23	8	—
	林業	5	15		12	5	
	水産	2	12		8	2	

		採用 予定	申込	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
福岡県	建築	5	31	18	15	5	3.6
	機械	1	26	12	3	1	12.0
	化学	2	54	33	6	2	16.5
	農業	8	85	64	24	9	7.1
	水産	1	14	7	3	1	7.0
佐賀県	電気	2	16	13	5	2	6.5
	総合土木	8	45	32	16	8	4.0
	建築	4	18	11	6	4	2.8
	化学	1	31	26	3	1	26.0
	林業	3	9	6	3	3	2.0
長崎県	水産	2	17	12	5	2	6.0
	水産	4	43	32	9	4	8.0
	農業	8	44	35	16	9	3.9
	林業	3	11	6	3	1	6.0
	土木	9	54	40	21	13	3.1
	建築	1	8	6	1	1	6.0
	環境科学	2	45	38	6	3	12.7
熊本県	土木	12	45	30	19	12	2.5
	建築	5	30	21	13	5	4.2
	電気	1	10	2	2	1	2.0
	化学	2	47	27	6	2	13.5
	農学	11	49	39	29	11	3.5
	林学	4	19	16	11	4	4.0
大分県	水産	1	17	13	5	1	13.0
	建築	2	14		7	2	
	化学	3	41		10	3	
	農業	12	47		27	12	
	林業	8	35		12	8	
	水産	3	26		9	3	
	総合土木	13	50		26	13	
宮崎県	電気	3	31		10	5	
	機械	1	15		5	2	
	土木	8	37		20	11	
	建築	1	11		5	3	
	化学	1	40		5	2	
	農業	5	54		17	9	
	林業	6	20		14	7	
鹿児島県	水産	1	4		4	2	
	農業	3	31	27	14	3	9.0
	林業	1	13	11	4	1	11.0
	水産	2	26	17	9	2	8.5
	建築	1	8	6	3	1	6.0
沖縄県	化学	6	73	61	23	6	10.2
	電気	若干	40	29	29	10	2.9
	機械	若干	31	23	23	9	2.6
	土木	15	51	43	43	11	3.9
	建築	若干	34	29	29	8	3.6
	化学	若干	45	42	42	6	7.0
	林業	若干	12	9	9	2	4.5
	水産	若干	11	11	11	3	3.7

>>資料:2013 年度 公務員試験実施結果(地方公務員一政令指定都市)

		採用 予定	申込	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
札幌市	土木	25	125	106	55	29	3.7
	建築	10	35	33	22	11	3.0
	電気	10	78	57	25	11	5.2
	機械	10	44	35	21	10	3.5
仙台市	土木	5	52	42	30	11	3.8
	建築	5	41	37	23	9	4.1
	機械	5	37	31	18	6	5.2
	電気	10	68	58	31	10	5.8
千葉市	土木	8	43	21	7	1	21.0
	建築	5	25	19	9	5	3.8
	電気	若干	15	7	4	2	3.5
	機械	若干	11	9	5	3	3.0
さいたま市	土木	4	33	27	9	4	6.8
	建築	33	137	115	81	43	2.7
	電気	13	40	28	22	15	1.9
	機械	1	26	10	5	2	5.0
東京特別区	土木	1	19	7	5	2	3.5
	土木造園(土木)	52	641	463	312	167	2.8
	土木造園(造園)	6	95	66	22	12	5.5
	建築	54	279	205	161	101	2.0
横浜市	機械	20	158	105	66	33	3.2
	電気	23	183	131	75	38	3.4
	衛生監視(衛生)	41	251	198	107	61	3.2
	衛生監視(化学)	5	84	46	11	6	7.7
神戸市	土木	50	297	198	138	69	2.9
	建築	10数名	158	118	47	25	4.7
	環境	10数名	166	126	34	11	11.5
	農業	数名	25	20	6	2	10.0
岡山市	機械	10数名	74	53	30	13	4.1
	電気	10数名	84	63	28	14	4.5
	造園	数名	59	44	18	9	4.9
	土木	10	68	47	27	13	3.6
川崎市	電気	15	61	40	30	16	2.5
	機械	10	49	37	24	12	3.1
	建築	10	39	30	20	12	2.5
	化学	5	65	48	20	8	6
相模原市	土木	24	78	48	25	15	3.2
	建築	3	30	19	9	4	4.8
	化学	5	31	21	7	3	7.0
	土木	5	29	22	12	6	3.7
静岡市	建築	3	21	20	9	4	5.0
	電気	3	20	15	10	4	3.8
	機械	3	14	14	8	3	4.7
	土木	8	13	11	6	5	2.2
浜松市	建築	若干	9	8	4	3	2.7
	電気	若干	12	8	2	1	8.0
	機械	若干	4	3	2	1	3.0

		採用 予定	申込	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
新潟市	土木	9	29	25	19	2	12.5
	建築	3	22	18	11	3	6.0
	電気	3	18	13	10	2	6.5
	機械	3	16	14	10	2	7.0
名古屋市	化学	2	23	17	8	2	8.5
	農業	2	19	15	6	2	7.5
	土木	50	171	106	74	64	1.7
	建築	数名	44	29	22	20	1.5
京都市	機械	20	60	44	34	22	2.0
	電気	20	79	51	39	26	2.0
	応用化学	数名	65	34	15	5	6.8
	土木	20	71	50	39	22	2.3
大阪市(22-25)	建築	10	63	46	27	11	4.2
	電気	10	29	18	14	7	2.6
	機械	10	22	17	13	8	2.1
	環境	5	30	28	10	4	7.0
堺市	土木	12	98	55	49	12	4.6
	建築	9	58	32	28	9	3.6
	機械	若干	20	13	9	1	13.0
	電気	若干	39	23	14	1	23.0
神戸市	化学	若干	74	34	12	1	34.0
	土木	10	87	57	50	11	5.2
	建築	3	26	14	10	3	4.7
	機械	4	11	7	6	0	-
神戸市	電気	5	38	25	22	6	4.2
	化学	6	62	42	30	7	6.0
	土木	40	119	92	79	39	2.4
	建築	5	28	21	16	7	3
岡山市	電気	5	36	31	20	7	4.4
	機械	10	42	36	28	8	4.5
	化学	若干	37	28	8	2	14
	土木	16	39	35	25	20	1.8
広島市	建築	5	9	7	5	4	1.8
	機械	3	9	9	6	4	2.3
	電気	4	15	12	8	5	2.4
	化学	2	35	28	9	5	5.6
福岡市	土木	35	120	85	61	35	2.4
	建築	10	31	23	15	10	2.3
	電気	5	43	29	18	7	4.1
	機械	10	39	29	20	11	2.6
北九州市	化学	若干	33	21	12	3	7.0
	土木	32	192	133	55	34	3.9
	建築	9	68	48	22	11	4.4
	電気	9	89	63	23	10	6.3
熊本市	機械	8	69	43	23	9	4.8
	造園	2	15	8	6	2	4.0
	土木	14	93	67	21	15	4.5
	建築	6	38	29	12	6	4.8
熊本市	電気	4	80	51	8	4	12.8
	機械	6	57	41	12	6	6.8
	化学	4	69	53	8	4	13.3
	土木	20	77	51	40	20	2.6
熊本市	建築	2	18	12	6	2	6.0
	機械	3	21	14	8	3	4.7
	電気	8	59	45	16	8	5.6
	化学	1	24	20	4	1	20.0

第3章 TAC の合格カリキュラム

TAC 公務員講座 理系(技術職)公務員の各種コース

〈コース名称〉	〈コース概要〉	〈ポイント〉	〈おススメ〉
土木職本科生	工学の基礎＋教養択一試験対策に加え、公務員試験に必要な土木職の範囲を学習するコース	主に工学系(土木)公務員試験に対応。土木系問題で確実に得点したい方におススメ。	土木・農業土木・農業農村工学など
建築職本科生	工学の基礎＋教養択一試験対策に加え、公務員試験に必要な建築職の範囲を学習するコース	主に工学系(建築)公務員試験に対応。建築系問題で確実に得点したい方におススメ。 また、建築製図演習があることも嬉しい。	建築
機械職本科生	工学の基礎＋教養択一試験対策に加え、公務員試験に必要な機械職の範囲を学習するコース	主に工学系(機械)公務員試験に対応。機械系問題で確実に得点したい方におススメ。	機械
化学職本科生	数学・物理(工学の基礎の一部)※＋教養択一試験対策に加え、公務員試験に必要な化学職の範囲を学習するコース	主に工学系(化学)公務員試験に対応。化学系問題で確実に得点したい方におススメ。	化学
技術職本科生 (工学の基礎コース)	専門科目(専攻)は完全独学、教養択一試験＋工学の基礎対策を軸にしたコース	主に工学系・および化学の公務員試験に対応。専攻分野は独学で。	土木・建築・電気・電子・情報・機械・化学※・物理など
技術職本科生 (教養科目コース)	専門科目(専攻)は完全独学、教養択一試験対策を軸にしたコース	主に保全系・資源系の公務員試験に対応。専攻分野は独学で。	化学※・造園・環境・衛生・食品衛生監視・薬学・林学・農学・水産など

※公務員試験(化学職)は、一部工学の基礎と同等内容の出題があります。

(例：国家一般職 専門択一で9問前後が工学の基礎と同じ問題)

技術職本科生についてのポイント

>>受講スタイル

■ 自分の学習スタイルに応じて選べるコース設定！

■ フォロー付きの通学コースは特にオススメ！

・自宅に学習環境が「ない」方 ⇒ 教室＋DVD 講座(VIPコース)

・自宅に学習環境が「ある」方 ⇒ 教室講座＋Web フォロー

★卒論や研究など、「理系ならではの忙しさ」と公務員試験学習を並行するなら、教室＋αの学習スタイルがオススメ。VIPコースやWebフォローなら、学習状況に合わせて受講スタイルを選ぶことができ、さらに欠席フォローや試験直前の復習にも威力を発揮します！

>>「技術職本科生」選べる5つのコース

■ 特に差のつきやすい科目に重点を置き、さらに志望別で選べる本科A&B。

■ ムダなくリーズナブルに対策できる。

■ インプットだけでなく、アウトプットの演習講義は過去問ベースで実施。

■ 技術職公開模試も受験無料。

■ 面接・官庁訪問対策は“技術職用”の講義が受けられる。

■ 「論文添削」「模擬面接」に回数制限なし！

★例えば国家一般職では

土木区分／機械区分／電気・電子・情報 …専門択一 40 題中 20 題が「工学の基礎」(50%)

建築区分 …専門択一 33 題中 20 題が「工学の基礎」(60%)

となり、「工学の基礎」にはしっかりした対策が必要。

★面接は練習で上達が見込める。TACなら何度でも「納得がいくまで」模試面接が無料で受けられる。

>>論文試験対策

■ 卒論やレポートとは異なる(施策立案能力も問われる)ので専用の対策が必要。

■ 基本的には事務(行政)職と同じ課題だが、異なる課題を出す自治体もあるので注意。

■ とにかく書いて評価を受けること。添削指導を受けることが効果的！

>>面接対策

■ 近年重視傾向。コンピテンシー評価を用いるなど、ごまかしが効かない。

■ 「やれること→やりたいこと」を端的かつ説得力のある形でプレゼンできるか。

■ 自分の経験やスキルを志望先の業務に結び付けて会話ができるか。

■ 面接は実践が大事。模擬面接で繰り返し指導を受けることが効果的！

★論文や面接は練習で上達が見込める。

TACなら何度でも「納得がいくまで」論文添削や模試面接が無料で受けられる。

TACの上手な利用法！Q&Aでみる問題解決のプロセス

Q：大学講義の終了（会社の就業）時間が日によって異なるので、講義を続けるか不安です。

何かいい方法、ありますか？

Q：大学がTACの校舎から遠いので、生講義に出られないことが多いと思います。

通信(Web+DL等)で学習を進めたほうがよいでしょうか？

これで解決！

A：各種本科生にはWebフォローが標準装備！また、生講義は「講義終了後に講師へ質問ができる」ことが大きなポイント！Webの雰囲気と教室の雰囲気の差がモチベーションの維持にもつながります。さらに、重複受講制度や振替受講制度を利用すれば、「大学や職場に近い校舎」「自宅に近い校舎」「帰省や出張先ではWebで」のように、場合に応じた最適な学習が可能です！

Q：公務員試験は初めてなので、どんな勉強方法が良いのかわかりません。

どうすればいいでしょう？

Q：民間との併願や、公務員試験の併願を考え始めました。何かアドバイスはありますか？

これで解決！

A：TACには担任講師制度があり、メール、フリーダイヤル、そして校舎在席日を通じて受講生をしっかりサポートします。学習相談や民間との併願、その他公務員試験に対する不安や悩みは、担任講師がアドバイスを行いますので、積極的にご利用を！

Q：1次試験は合格しました。でも面接が不安です…。どうすればよいでしょう？

Q：面接カードがどうしてもうまく書けません。何かいい方法や考え方はありませんか？

これで解決！

A：公務員試験の受験生にとって、本試験面接や面接カードは悩みの種。ですが心配いりません！TACなら模擬面接は回数無制限(もちろん追加料金はかかりません)、面接カードは担任講師が詳細な添削を行ってくれます。元より面接は「習って慣れる」モノ。また、面接カードは客観的な指摘で内容がレベルアップするもの。最終合格を目指すため、TACはあらゆる角度から面接の対策を行います。

オリエンテーション(無料体験入学1回目)より抜粋 ～よくある質問(一部)～

無料体験1回目(オリエンテーション)でお渡しする受講ガイド・オリエンテーションブックには、〈よくある質問〉、〈科目系統別学習法〉、〈主な公務員試験の区分別一覧〉など、さまざまな公務員試験の資料が満載です！

無料で講義に参加できる「3回連続無料体験入学」をぜひ有効活用しましょう！

1. 公務員試験全般

Q 既卒の人は、新卒の人に比べて不利ですか／年齢が高いと不利ですか。

A いいえ。年齢や性別による有利不利はありません。

公務員試験の特徴の1つは、年齢・性別や新卒・既卒・社会人による有利不利がないことです。筆記試験は明確に点数が出されるという面もありますが、新卒・既卒・社会人とも、相当数の最終合格者がいることが大きな理由です。

Q 併願は単願に比べると不利ですか。

A いいえ。併願についての有利不利はありません。

公務員試験は、第1次試験日が重複しなければ併願受験が可能です。面接試験でも併願自体が可否に影響するわけではありません。実際に併願する方はとても多く、結果、「複数試験で最終合格」ということになります。また、単願の場合、試験日に体調不良で受験できなかった場合、次の試験は1年後となります。こういったリスク回避の面からも、併願をお勧めします。

Q 公務員と民間の併願は可能ですか。

A はい。その際は、公務員試験対策の期間と民間就職対策の期間をそれぞれ独立させましょう。

数的処理は、民間企業で行う筆記試験(SPI など)は、公務員試験の教養択一と出題傾向が似ているので、公務員試験の学習内容を活かすことができます。

〈民間就職試験〉	〈公務員試験〉
SPI 言語分野	文章理解, 数的処理(判断推理一命題など)
SPI 非言語分野	数的処理, 自然科学一数学

加えて、公務員試験や公務員が携わる業務、地方公務員と国家公務員の違いについて知っていると、民間と公務員の違いが分かりやすくなります。これは志望動機の1つである「なぜ公務員ではなく民間企業に就職しようと思ったのか」について考える幅が広げることに役立ちます。また、社会科学では政治・経済・法律についての基礎知識を学ぶので、一般常識の基礎を作ることができます。さらに、論文対策講義の学習を終え、論文添削を行うことで文章作成力が鍛え上げられる、といった具合です。

民間就職の対策を行う際は、公務員試験対策の一時停止をお勧めします。民間就職に関する情報収集や

ES 作成は思ったより時間のかかるもの。さらに企業訪問や面接などで時間を消費します。公務員試験対策は民間就職活動が落ち着いてから再開するのがよいでしょう。「両立」よりも「切り替え」となります。

なお、過去の受講生に聞くと、「公務員試験対策を始めた時は民間就職と並行する予定でしたが、途中から公務員試験専願に切り替えました。その分時間を有効に活用できました」、「公務員試験対策を第 1 に考えたので、民間就職活動は 3 社に絞りました」、「民間は履歴書や ES、その他書類が思ったより多くて大変でした。公務員試験は試験日まで勉強に集中できるのがいいですね」、「民間の会社説明会は、公務員との違いを見つけられるいい機会でした」とのことでした。

2. 技術職公務員について

Q 技術系公務員にはどんな種類がありますか。

A 専門分野ごとに、対応する技術職があります。下記具体例をご覧ください。

「技術職」という単語は、行政・事務職と業務を比較した際のものです。技術職の中には様々な分野の職務がありますので、実際には以下のように数多くの区分があり、それぞれが専任で従事しています。

●技術職公務員の区分例

土木	建築	電気・電子	情報	機械	造船	造園	化学	環境
生物	物理	薬学・薬剤	衛生	獣医	水産	農業・農学	林業・林学	
畜産	食品衛生監視	など						

*その他、労働基準監督官 B(理工系)や意匠審査官などの特殊な区分もあります。

Q 同じ技術職でも、国家公務員と地方公務員では仕事の違いはありますか。

A はい。関わる規模が異なります。大きな河川や道路などの業務は国が担当します。

身近な例を挙げると、上下水道や県道・市道など、自治体内の技術は自治体が独自に行う地方技術職公務員の仕事、大規模な道路、河川、港湾、および公共電波に関する業務は国家技術職公務員の仕事になります。ただし、国家・地方が連携・分担して仕事をする場合もあります[※]。また、同じ衛生でも、国家公務員である食品衛生監視員は全国の主要な空港・港湾における検疫業務を行い、地方自治体の衛生職は、食品関係営業施設や理・美容所、公衆浴場などに対する立入・監視指導などを行います。

これらの例より、国家公務員は「日本全体の方向性を考える」、地方公務員は「地域に密着した事業を行う」といえるかもしれません(もちろん、例外もたくさんあります)。

※例えば、一般国道(高速道路以外の国道)の一部は、都道府県や政令市が管理をしています。

memo

資格の学校 **TAC**